平成27年度予算見積調書

前年額

課室名: 高齢介護課 担当名: 地域包括ケア担当

内線: 3256 (単位:千円)

番号	事業名				会計	款	項	目		説明事業		
B39	地域包括ケアシステム構築促進事業				一般会 計	民生費	社会福 祉費	老人福祉費	介護保険制度推進事業費			
事業	平成27年度~	第2項	戦略項目 02 介護の安心									
事 業期 間	平成27年度~ 根 拠 介護保険法第5条第2項 平成31年度 法 令 介護予防・日常生活支援総合事業のガイドライ					分野施策 010201 高齢者が安心して暮らせる社会づくり						
	業の概要			5 事業説明								
		ごとの包括的なサービス提		(1)事業内容								
	括ケアシステム	. 3 , 3 . –	ア 地域包括ケアシステム構築促進事業 7,478千円									
		N P O・ボランティアや高	, MY LI /3	新たに市町村事業に義務付けられる3つの取組について、法に義務付けられた実施期限である平成30年4月までの確実な実施と充実した効果的な取組となるよう主援を行う。								
		などを取り入れた生活支援		の確実な実施と充実した効果的な取組となるよう支援を行う。 (ア) 生活支援サービスの体制整備								
		介護が連携したサービス提	- 15 () () ()	1								
		した認知症施策の3つの取締		宗主体文後 : 中間付担当職員門が制修(牛門) 圏域別支援 : コーディネーター養成研修(年1回×4か所)、フォローアップ研修(年2回×2か所)								
		齢者の住み慣れた地域での	111	(イ) 在宅医療・介護連携の推進								
		える地域社会の構築を目指	19 500	県全体支援 : 市町村担当職員向け研修(年1回)、県医師会との調整								
である。				圏域別支援 : 市町村と郡市医師会の協議の場のコーディネート								
(1)	地域包括ケアシ	70エ田 (ウ)	(ウ) 認知症施策の推進									
(1).	心域已括ソアン	010	県全体支援 : 市町村担当職員向け研修(年1回)、認知症サポート医研修、県医師会との調整									
				圏域別支援 : 市町村と郡市医師会の協議の場のコーディネート								
2 事	業主体及び負担	区分	(I)	(I) 共通								
	東土体及り負責 0/10)		圏域別支援 : 市町村担当職員向け情報交換会(年2回×6か所)									
()()	<i>57</i> 10 <i>y</i>			市町村別支援:個別相談								
			(2)重当	(2)事業計画								
		' '	新たに市町村事業に義務付けられる3つの取組の実施状況 平成30年4月までに全市町村において実施									
	方財政措置の状											
なし												
			(3)事業	(3)事業効果 平成30年4月までに新たに市町村事業に義務付けられる3つの取組の全市町村における確実な実施と、各市町村ごと								
			平反									
			の地址	の地域の実情に応じた効果的な取組の充実が実現する。この3つの取組と併せて、介護予防や介護サービスの充実を								
		費、組織の新設、改廃及び	「増員 図るる	図ることにより、各地域において平成37年までに地域包括ケアシステムが構築されていく。								
9,500千円×3人=28,500千円												
財源内訳										· · ·		
	予算額	日産士山ム								一般財源	前年との 対比	
		国庫支出金										
決定額	頂	7,478 720								6,758	7,478	